

総合 太田病院だより
hope
2004. 5. 1
No.006

ホープ

総合健診部
新システム導入



【医学まめ知識】 ウィルスでもガン発症の危険が!

子宮ガン検診について



より良く、分かり易い健診を目指して 総合健診部 新システム導入



『デジタルデータ』で瞬時に確認できます。

総合健診部では、一泊人間ドック、日帰りドック、脳ドック、企業健診その他各種成人病健診を行い、皆様の健康状態をチェックし、常に健康な生活がおくれる様疾病予防に貢献しております。

この4月からは、より一層迅速な検査と正確なデータ管理を基に、皆様が安心して健診を受けられる様、受付から結果表の提出に至るまで事務用コンピュータを始め、すべての検査機器をリニューアルし皆様のお越しをお待ちしております。



NEW

今までより鮮明に表示できるようになりました。また画像データなので保管や管理が一元化してできるようになりました。



OLD SYSTEM



今回リニューアルされた新健診システムは、県内および北関東地域において初めての試みであり、電子カルテに近いシステムで運営されています。このシステムは、ペーパーレスを基本としており、従来のカルテを廃止し、レントゲンフィルム、眼底写真、胃カメラおよび腹部超音波検査等の画像も全てコンピュータに取り込み管理されています。

したがって、検査データや各種画像がリアルタイムでシステムに反映され、結果提出までの期間が短縮されます。また、総合太田病院に受診される場合、健診結果表やフィルム類を持参しなくても各外来で即座に結果を参照できるようになりました。

このように当総合健診部では、皆様がご利用しやすく、また迅速に対応できるように最新の検査機器やシステムを整えてお待ちすることになりました。

当総合健診部へのお問い合わせおよびお申し込みは、下記窓口までご連絡ください。



人間ドック 各種検査の お申し込みについて

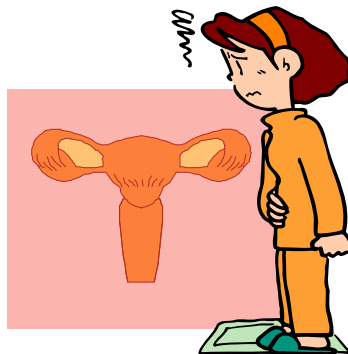
総合健診部では各種健診を実施しております。ご希望の方は下記の連絡先または健診部受付までお願いいたします。

健診内容 / 短期人間ドック、日帰りドック、
脳ドック、企業健診、他
オプション検査
(PSA(前立線がん)検査、骨密度測定)

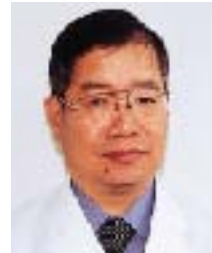
お申し込み / 総合太田病院 総合健診部
TEL 0276-22-1031 (直通)
FAX 0276-26-3592

ウイルスでもガン発症の危険が! 子宮ガン検診について

子宮癌には、大きく分けて子宮頸癌と子宮体癌があります。特に子宮頸癌はヒトパピローマウイルス（HPV）等が関係しているといわれ、性交渉による感染を引き起こしているのが一因ともいわれており発症の若年化傾向に注意が必要です。



今回の講師



総合太田病院
副院長兼産婦人科部長

眞田利男

STEP 1

性交渉でのウイルスによる感染の危険性が 子宮頸癌



子宮頸癌は、最近若年者に増える傾向があります。そのため、検診年齢を30歳から20歳に引き下げる方向へ厚生労働省が検討しています。子宮頸癌は症状が無い間に進行する癌で、出血や、帯下の増加、下腹部痛、性交時の出血等の症状が出てからでは診断が遅いです。そのため、あまり痛みを伴わない子宮頸部の細胞診を受けましょう。

上皮内癌や極初期であれば子宮を全部とらない治療法があり、治療後の妊娠も可能です、最近ヒトパピローマウイルス（HPV）が関係しているといわれ、性交渉によってウイルス感染を引き起こしているのが一因ともいわれています。近年都会で感染爆発を起こしているといわれる、エイズでも子宮頸癌になりやすいといわれています。

検診の内容

- ・子宮腔部の細胞を摂取するだけで簡単に出来ます。
- ・細胞診でほとんど痛み無く外来でできます。

STEP 2

閉経の前後に 注意しましょう 子宮体癌

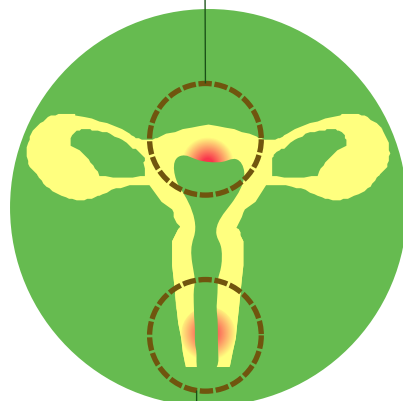
子宮体癌は45歳から50歳以降の女性に発生しやすく、多くは閉経前後に起こります。

病気の初期より閉経後の不正出血や月経異常の症状を伴うことが多いです。以前は子宮癌といえば子宮頸癌が80～90%でしたが、食生活の欧米化により増加傾向にあります。

検診を受ける時に少しでも上記の症状がある時は、子宮頸癌検診に加え、子宮体癌検診も行なうようにしましょう。



子宮体癌が
できやすい部位



子宮頸癌が
できやすい部位

検診の内容

- ・子宮の内腔の検査で、月経のある人は内膜診を行い、閉経の人は子宮腔内細胞を摂取する方法で、痛みをとまなう検査となり検査後2～3日性器出血が続くこともあります。

New design
Uniform
Debut

白衣と事務服が新しくなりました！



看護師の白衣と事務職員の制服が新しくなりました。看護師の白衣はワンピースタイプとパンツタイプの2種類を用意。ワンピースタイプは今までより動きやすいデザインに、さらに医療現場で機能性の良さから注目されているパンツタイプも採用しました。

事務服は今まで使っていた白紺の模様を廃止し、高齢の患者さまの目に負担をかけないベーシックグレーを基本としたコーディネートのもにに変更しました。

職員の声

看護師「襟がおおしくてかわいい」

「ウエストがしまっていてスタイルがよくみえる」

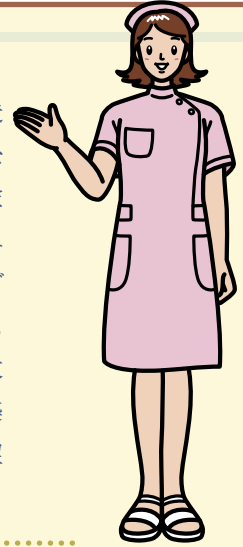
事務員「新鮮な感じがする」

「新たに気持ちを引き締め初心に戻って日々の仕事をしていきたい」



業務改善委員会より

当院は築40年になる病棟もあり、年数の経過・構造上の都合等により、患者様のご要望にお応えできない点もございます。その中でも改善できる事におきましては、努力をしております。自動水栓、ウォシュレット、カーテン、駐車場、エアコン、案内表示、カーブミラー等での改善および導入をすでに行ないました。これらは全て患者様からお寄せ頂いたご意見から改善されたものです。今後も患者様によりよい環境を築いて参りたいと考えておりますので、ご意見・ご要望等ございましたらお寄せ下さい。



「業務改善委員会」とは

患者様からのご意見・ご要望を基に、今後患者様によりよい医療・サービスを提供できるよう改善に努めることを目的とした委員会です。

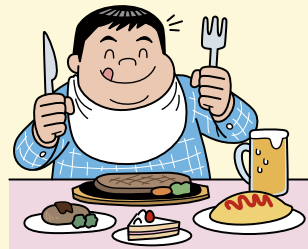
投書箱設置場所

- ・1F 総合受付待合所
- ・2F～5F 中央エレベーター前



「病院食が薄味である」とのご意見の方へ

病院で提供されている食事には、熱量を調整する糖尿病食、蛋白質を調整する腎臓食、熱量・蛋白質・脂肪を調整する肝臓病食、食事量を調整する術後食等があり、どの治療食でも各種合併症予防を目的として塩分量を1日6g～10g以下とした味付けを実施しています。



つまり、病院食が薄味であると感じられる方は普段の食事が塩分過剰と言っておよいでしょう。高血圧症、腎臓病予防に充分注意して下さい。ちなみに、栃木県・群馬県は日本での有数の高値塩分摂取県とされています。

仕組み

患者様からのご意見・ご要望を投書箱から回収(週1回月曜日に回収)

▶▶ 業務改善委員会で検討

▶▶ 改善へ



富士重工業健康保険組合
総合太田病院

TEL.0276-22-6631(代) FAX.0276-25-7498

〒373-8585 群馬県太田市八幡町29-5 <http://www.ota-hosp.or.jp>